

2月

2022年
NO.191

TOYAKO
とや
広報



祝 新成人



阿部 陽叶くん
(はると)
雅也さん・七海さん
11月8日生 入1区



江辺野 心結ちゃん
(みゆう)
史人さん・亜由美さん
11月29日生 泉区

「新型コロナワクチン（モデルナ） 3回目接種日程のお知らせ

新型コロナワクチン（モデルナ）による接種を申し込んだ65歳以上の人には、2回目の接種を終えた日の早い人から順次、下記のいずれかの日程で「期日割り当て」により、後日、郵送で接種日時を案内します。

接種の際は「新型コロナワクチン予防接種済証（臨時接種）」、「新型コロナワクチン接種の予診票（追加接種用）」を持参のうえ、会場にお越しください。



接種日程	接種会場
2月11日（金・祝）	洞爺湖町役場
2月19日（土）	洞爺総合センター
2月26日（土）	洞爺湖町役場
2月27日（日）	洞爺湖町役場

※令和3年8月以降に2回目の接種を終えた人へ
令和4年2月中旬以降に予約案内を送付します。3
回目の接種を希望する人は、手元に予約案内が届いた
らインターネットか電話で予約をお願いします。

【洞爺湖町コロナワクチン接種窓口】

☎76-4035



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,823人（-13）
女	4,411人（-13）
計	8,234人（-26）
世帯	4,711世帯（-25）

<12月31日現在>

目次

- pickup news
令和3年度洞爺湖町成人式
ワンポイント手話
- 洞爺湖町の子どものための
学力向上を目指して
- みんなの力で地域の資源を守ろう！
- まちのわだい
- お知らせ
防災とやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- さわやかだより
見直そう！食事の量 コツコツ積み重ねるダイエット
- 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.46
- 消防だより
- あぶた福祉会
- ジオパーク通信
- イベントカレンダー
- Time Travel Toyako
胆振7市町と陸上自衛隊第7師団第71戦車連隊
「災害時の連携に係る協定書」締結式
東奔西走／今月のワンショット



今月の表紙

洞爺湖町成人式が1月9日
（日）、洞爺湖町役場防災研修
ホールで開催され、新成人46
人が出席しました。

—関連記事p3—



令和3年度 洞爺湖町成人式



虻田地区の新成人



洞爺地区の新成人



二十歳の誓いを述べる大石さん



再会を祝って記念撮影



町の特産品などが当たる抽選会で盛り上がった成人式

洞 爺湖町成人式が1月9日、役場防災研修ホールで行われました。令和3年度中に成人の仲間入りをする60人のうち46人が出席しました。

新成人は、懐かしい友人や恩師と顔を合わせて満面の笑顔。「久しぶり」と再会を喜び合い、さっそく思い出話を楽しんでいた。式辞を述べた真屋町長は「皆さんは、

これからの町を担う大切な若い世代です。一日を大切に積み重ねていく様々なことにチャレンジしてください」と激励しました。

中学校時代の恩師による「お祝いの言葉」に続き、「二十歳の誓い」では新成人を代表して大石実来さんが登壇。「社会の一員として貢献することを誓います」と決意を披露しました。

閉式後は、出身別に洞爺、虻田地区に分かれて記念撮影。町の特産品などが当たる抽選会も行われ、会場では当選番号が読み上げられるたびに大きな拍手が響いていました。

ワンポイント 手話



誓い

両手の小指を上下に絡ませ、指切りで約束（誓い）をする様子。



毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第41回目は令和3年度採用の税務財政課三浦恵斗です。
■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)

洞爺湖町の子どもたちの 学力向上を目指して

～令和3年度全国学力・学習状況調査の結果概要～

■問合せ 教育委員会管理課学校教育グループ (☎74-3009)

昨年5月27日に全国一斉で実施した学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

学力調査の結果(平均正答率)は下記の表のとおりです。また、レーダーチャート(円形のグラフ)で分析した学力の概要、児童・生徒質問調査と学

校質問調査の特徴的内容、当町の学力向上対策の概要も伝えています。

町のホームページでは、これらの内容に加え、児童・生徒質問調査、学校質問調査の全てを掲載しています。

〈調査の対象〉	〈回答者数〉	〈調査の内容〉
町内の小学校6年生 町内の中学校3年生	35人(3校) 55人(2校)	国語、算数・数学の学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問調査、学習指導に関する学校質問調査



学力調査の結果

1. 各教科の平均正答率

■表の見方

- ・平均正答率は各平均正答数を設問数で割った値の百分率です。
- ・上段は令和3年度、下段は令和元年度の平均正答率です。
(令和2年度の平均正答率は、コロナ禍で統一した学力調査ができなかったため記録がありません)

■小学校

各平均正答率	年	国語	算数
全国 (公立)	令和3年	64.7	70.2
	令和元年	63.8	66.6
北海道 (公立)	令和3年	63	67
	令和元年	63	64
洞爺湖町	令和3年	58	66
	令和元年	53	55

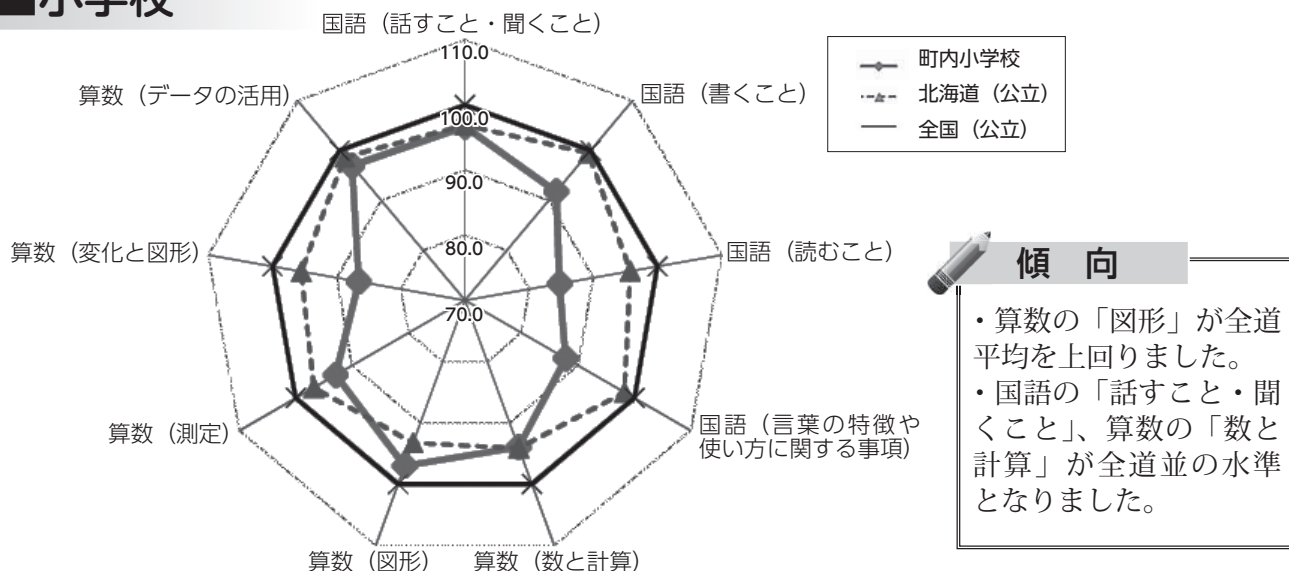
■中学校

各平均正答率	年	国語	数学
全国 (公立)	令和3年	64.6	57.2
	令和元年	72.8	59.8
北海道 (公立)	令和3年	65	56
	令和元年	72	58
洞爺湖町	令和3年	62	46
	令和元年	64	46

2. 教科全体の状況

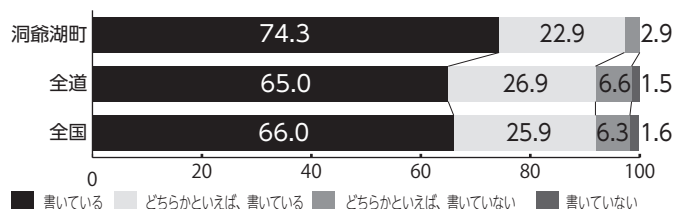
教科の領域別に全国を100とした場合の全道と洞爺湖町の状況をレーダーチャートで示したものです。
(洞爺湖町の平均正答率÷全国平均正答率×100で算出)

■小学校

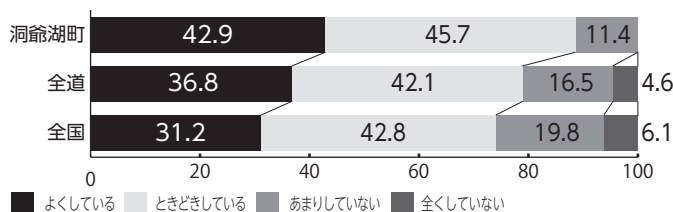


児童への質問

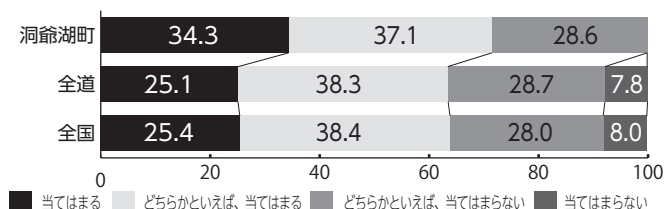
・算数「問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」



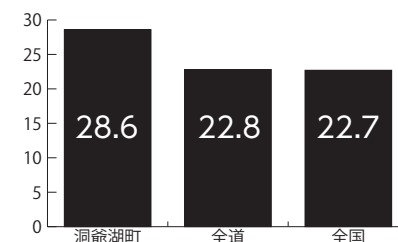
・家で自分で計画を立てて勉強をしている



・国語「目的に応じて自分の考えを話したり、必要に応じて質問したりしている」



・国語の勉強が好き



教育委員会の分析

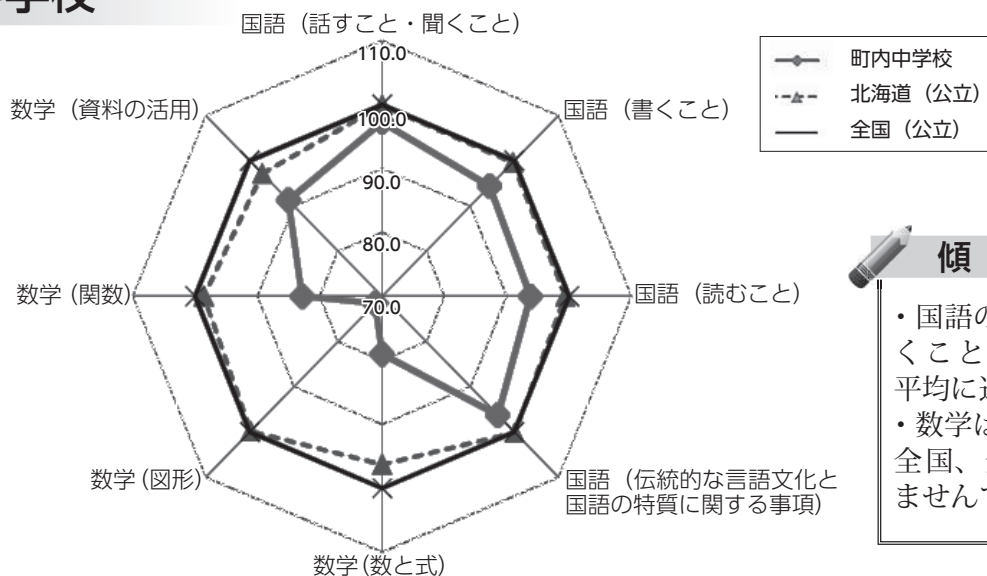
町全体でノートの取り方などのルールについて統一した取り組みを行いました。これにより、算数では問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている児童の割合が全国を上回ったと考えられます。

国語では「主体的・対話的で深い学び」の実現のため授業を改善しました。この取り組みの結果、目的に合わせて自分の考えを話したり、必要に応じて質問し

ている児童の割合と国語の勉強が好きな児童の割合が全道、全国を上回ったと考えられます。

また、家庭学習の手引きを作成し、保護者と家庭学習の在り方について共通理解を深めました。自分で計画を立てて家で勉強している児童の割合が全国、全道を上回る成果につながりました。

■中学校

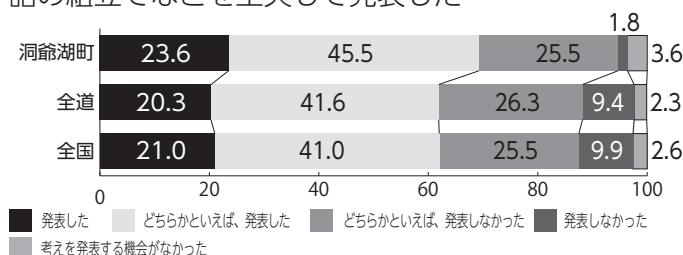


傾向

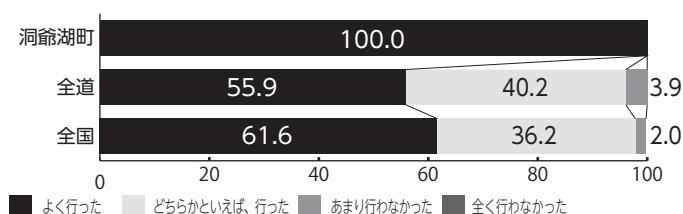
- ・国語の「話すこと・聞くこと」が全国、全道平均に近くなりました。
- ・数学はいずれの項目も全国、全道平均に達しませんでした。

生徒・学校への質問

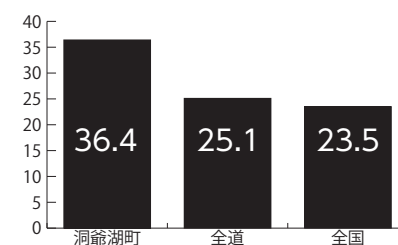
〈生徒〉自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表した



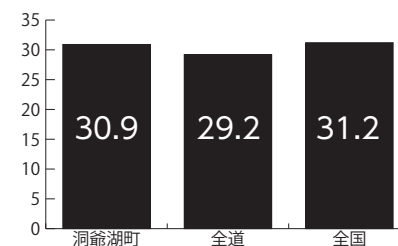
〈学校〉授業の中で生徒に目標を示し、学習した内容を授業の最後に振り返る活動を計画的に取り入れた



〈生徒〉国語の勉強が好き



〈生徒〉数学の勉強が好き



教育委員会の分析

町全体で「主体的・対話的で深い学び」を実現するため授業改善に取り組んだところ、自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表する生徒の割合が全国を上回りました。

町内の全校で、授業の目標を生徒に示し、授業の最

後に学習した内容を振り返る活動を計画的に取り入れました。この結果、国語の勉強が好きな生徒の割合が全国・全道を上回り、数学の勉強が好きな生徒の割合が全道を上回りました。

洞爺湖町の学力向上への取り組み

- ①授業改善の視点や家庭学習の充実などに向けた取り組みを示した学力向上指標「スタンダード5」による町内共通の取り組みの徹底
- ②学力向上に関する先進的事例の収集と授業改善研修の推進
- ③町教育委員会による全国学力・学習状況調査結果の分析と各校の取り組みへのアドバイス

みんなの力で 地域の資源を守ろう！

～令和3年度 多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介～

■問合せ 洞爺総合支所農業振興課（☎82-5111）

農 地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろん、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源です。

しかし、多くの集落では過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさ

せるようなきめ細やかな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動の促進を目的に5活動組織、100人を超える構成員で活動しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、代表者会議や視察研修などが中止となり、制約された中での活動でしたが、各組織とも活動計画に基づいた環境整備や有害鳥獣対策など実施しましたので、各組織の主な活動事例を紹介します。

私たちの活動組織は多面的機能支払交付金を活用し、農地・農道などの地域資源の保全活動や機能向上のための共同活動に取り組んでいます。

5活動組織

▷代表者会議



香川地区資源保全組合

▷キカラシによる景観形成



◁花壇への植栽

大原地区環境保全会



◁公共施設周辺の環境保全

成香地域資源保全組合

▷くくりワナに関する研修



財田・川東地域資源保全組合

▷機械の安全使用研修



◁用水路の保全活動

花和地区環境保全会



◁農道周辺の雑木伐採

11/26 みそ作りのいろはを学ぶ ウイメンズネットワーク料理教室

ウイメンズネットワーク 洞爺湖（青木佐智子代表）の料理教室が、虻田ふれ合いセンターで行われました。主婦など約30人が参加し、洞爺産の大豆を使ってみそを作りました。

柔らかくなるまで煮た大豆にこうじを混ぜて団子状にこねた後、みそ樽で保管。食べられるまで1年ほどの熟成期間が必要のため、保管場所に移しました。他に昆布料理を作り、コロナ禍のため各自で家に持ち帰って味わいました。



みそ作りをする参加者

11/22 「北海道・北東北の縄文遺跡群」 世界遺産登録記念式典

北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産登録を記念し、文化庁主催の記念式典がオンライン上で行われました。

都倉俊一長官、鈴木直道知事が祝辞を述べ、参加した首長があいさつしました。真屋町長は「洞爺湖有珠山ジオパークと合わせて二つのユネスコの認定を受けた資産ができました。長い年月がかかりましたが喜びもひとしおです」と感慨深く語りました。



オンライン式典に参加する真屋町長

12/2 北海道・北東北の縄文遺跡群 世界文化遺産登録記念 「史跡 入江・高砂貝塚」オリジナルフレーム切手贈呈式

日本郵便北海道支社が、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を記念したオリジナルフレーム切手を町に寄贈しました。フレーム切手は、縄文遺跡群の構成資産となる入江・高砂貝塚の写真が使われ、同支社が発売しました。

代表して虻田郵便局の尾形光平局長が役場を訪れ、真屋町長に手渡しました。尾形局長は「地域の人に貝塚を知ってもらえるきっかけになればうれしいです」と話していました。



真屋町長にフレーム切手を手渡す尾形局長（右）

11/26 有限会社佐々木ファーム コープさっぽろ農業賞特別賞受賞

有限会社佐々木ファーム（佐々木麻紀代表取締役）がコープさっぽろ農業賞特別賞を受賞しました。同ファームは2013年から全面積を無肥料無農薬による自然栽培に切り替え、人参・ごぼう・ピーツなど約60種類の野菜を栽培。自然環境に配慮し未来の農業を見据えた取り組みが高い評価を受けました。

佐々木さんは「自然栽培の野菜を知っていただく機会が増えてうれしいです」と話しました。



特別賞を受賞した代表取締役佐々木さん

12/6

町民ミニバレー大会 チーム「修学旅行」優勝

地 域住民の交流を目的に町民ミニバレー大会（洞爺湖町体育振興連絡会主催）が洞爺中学校体育館で開催され、チーム「修学旅行」が優勝しました。

参加したのは町内12チーム。1ブロック4チームの3ブロックで予選リーグを行い、各ブロックの1〜4位ごとに決勝ブロックで勝敗を競いました。

コロナウイルス感染症対策として、マスク着用や30分ごとに換気を行いながら、心地よい汗を流していました。



優勝したチーム「修学旅行」

12/4

J R北海道とコラボ 特急北斗で入江・高砂貝塚をPR

J R北海道が、「北海道・東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を記念し、特別仕様の特急北斗ラベンダー編成を運行しました。車両内には、入江・高砂貝塚など縄文遺跡群を構成する資産のポスターやパネルを新たに掲示。町の担当者が伊達紋別駅から洞爺駅まで乗り込み、乗客にパンフレットなどを配りました。

洞爺駅には町のマスコット「洞龍くん」も駆け付け、乗客に縄文の魅力を紹介しました。



乗客に縄文遺跡群をPRする洞龍くんと町職員

12/7

自然災害発生時に支援を 町社協と洞爺ライオンズクラブが協定

洞 爺湖町社会福祉協議会と洞爺ライオンズクラブ（洞爺LC）が、災害ボランティアセンター（災害VC）支援に関する協定を締結しました。この協定により、町社協は自然災害の発生時、災害VCで使う車両や資機材、人的支援の提供を要請できるようになります。

洞爺LCの目良浩一会長は「災害時は、ボランティアが円滑に活動できるよう車の手配や食料の確保を行いたいです」と話していました。



協定を締結した目良会長（左）と町社協の沼田副会長（右）

12/7

税についての作文 虻田中学生2人が入選

令 和3年度中学生の「税についての作文」（全国納税貯蓄組合連合会、国税庁主催）で、笠井萌加さん（虻田中3年）が洞爺湖町長賞を受賞し、皆見教育長から表彰状と記念品が手渡されました。また、藤野百花さん（同1年）が室蘭税務署長賞を受賞し、福地卓巳室蘭税務署長から表彰状と記念品が手渡されました。

受賞した2人は、「賞をもらうことができ、とてもうれしです」と話しました。



洞爺湖町長賞受賞笠井さん（中央）と室蘭税務署長賞受賞藤野さん（右から2人目）

お知らせ information

暮らし



国民年金から

国民年金保険料の納付
は口座振替がお得です

忙しくて金融機関の窓口やコンビニエンスストアで支払う時間がないという人は、便利な口座振替を利用してください。

また、口座振替には、当月分を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

6か月前納・1年前納・2年前納の申込み締切日は、毎年2月末日となっています。早めの手続きをお願いします。

申込みのときは、年金事務所や各金融機関に備え付けの申出書に必要な事項を記入して、口座振替を希望する金融機関の窓口提出してください。すでに口座振替で前納している人は、再度の申し込みは必要ありません。

ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更される場合は、再度申し込みが必要です。

■問合せ 室蘭年金事務所（お客様相談室）（☎0143-5011004）／住民課住民・戸籍年金グループ（☎74-3002）

「無料登録」「無料鑑定」などをうたう占いサイトやアプリに注意！

全国の消費生活センターなどに、占いサイト・アプリに関する相談が多数寄せられています。「無料登録」「無料鑑

定」「無料診断」などをうたい、占いサイトに誘導し有料のポイントが必要なメッセージでやりとりを続けるのが主な手口です。

●相談事例

スマホで「無料鑑定」との広告を見て、占いサイトに生年月日を登録した。その後鑑定士から「無料で鑑定する」とメッセージがあった。私を守ってくれる三つの「徳」を授けてもらえるとのことだったが、三つ目の「徳」をなかなか授かることができない。

占いサイトの無料鑑定期間が過ぎて、メッセージを送信するために有料のポイントが必要になり、毎日のようにプリペイド型電子マネーでポイントを購入してやりとりを続けた。途中で鑑定をやめようとする引き止められ、高額なお金を支払ってしまっ

た。返金してほしいが、どうしたらいいのか。被害にあわないよう次のとおり注意しましょう！

・占い師や鑑定士を名乗る者とのやりとりでは、やめた

いと申し出ると、「鑑定を最後まで受けないと不幸になる」「今やめるともったいない」など不安をあおる言葉で引き止められることがあります。

① 無料だからといって気軽に氏名や生年月日、メールアドレスなどの個人情報を入力しないようにしましょう。

② 占い師や鑑定士を名乗る者からメッセージが届いても安易に返信しないようにしましょう。

③ 占い師や鑑定士の言葉をうのみにしてやりとりを継続しないようにしましょう。

※出展 独立行政法人 国民生活センター

■問合せ 産業振興課 水産・商工グループ（☎74-3005）

① 「**HK** 65 倶楽部」新規会員募集中

65 歳以上の方なら
・いつでもタクシー料金より **10% 割引**
初乗り
・550 円が **490 円になる計算**

※メーター料金が仮に 2000 円なら 1800 円で利用可能
※計算すると 10 回乗ると 1 回はタダで乗れちゃう計算

② **HK** 独自の「タクシークーポン」タクシー車内で販売中

- ・5,000 円・10,000 円の 2 種類があります。どちらも 5% プレミア付
- ・5,000 円なら 5,250 円まで / 10,000 円なら 10,500 円まで利用可能
- ・クーポンキャンペーンを毎年実施。詳しくは車内パンフレットで
- ・**HK** 65 倶楽部会員様ならクーポンをご購入いただきクーポンでお支払いいただくと 15% お得になる計算!!



札幌交通(株)洞爺営業所（洞爺ハイヤー）

タクシーのご用命は **0142-75-2266**

福祉灯油の申請はお済みですか

助成の対象となる世帯や条件、申請に必要なものなどの詳細は「広報とうやこ2021年12月号(p11)」を確認してください。

■申請期限 2月28日(月)

■助成期限 1月に各戸配布した「洞爺湖町福祉灯油購入助成のお知らせ」の助成期限が誤っていました。訂正してお詫びします。

正しくは次のとおりです。

(誤) 令和3年3月20日(日)
(正) 令和4年3月20日(日)

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎74-3001)

住民税非課税世帯などに 対する臨時特別給付金を 支給します

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活・暮らしの支援を受けられるよう令和3年度住民税非課税世帯などに対して臨時特別給付金を支給します。

■対象者 ①令和3年12月10

日(基準日)に洞爺湖町に住民登録があり、同じ世帯にいる人全員が令和3年度分の住民税均等割が非課税の世帯

② ①に該当しない世帯で、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年1月以降に家計が急変し、同じ世帯に

いる人全員が住民税均等割が非課税の世帯と同様の状況と認められる世帯

※①、②ともに世帯全員が、

住民税均等割が課税されている人の扶養親族となっている場合は対象となりません。

■支給額 1世帯10万円

■申請手続 ①に該当する世帯は、世帯主に対して1月31

日に確認書を送付しています。必要事項を確認し、同封の返信用封筒で返送してください。

②に該当する人は健康福祉課・洞爺総合支所庶務課・洞爺湖温泉支所窓口

に申請書を提出してください(申請期限は9月30日(金)まで)。

■支給時期 確認書・申請書提出から、2週間程度で指定

口座に振り込みます。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎74-3001)

空き家バンクに登録 しませんか

町では、空き家を有効活用し、移住や定住を促進して地域の活性化を図る「空き家バンク」事業を行っています。

「空き家を誰かに売りたい、貸したい」などと考えている

空き家所有者の皆さん、空き家バンクに登録してみませんか。

登録すると、空き家関連の情報や町のホームページに掲載し、興味がある人をつなぐ役目を果たします。

空き家バンクの閲覧件数は年々増えていて、子育て世代や移住希望者などから一軒家を探しているという相談が多く寄せられています。

多数の登録をお待ちしています。

■登録方法(HP掲載) 印鑑と登記簿謄本などの書類(無い場合は事前に連絡をお願いします)や物件の写真を

持参してもらい、申請書に記入します。

登録完了になったら、ホームページに掲載します。

■問合せ 産業振興課地域振興グループ(☎74-3005)

記入します。

■問合せ 産業振興課地域振興グループ(☎74-3005)

違法・迷惑駐車 の防止

伊達警察署から
①道路が狭くなり、通行の妨害になります

違法駐車があるために、交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなる

ことがあります。また、歩道上駐車は歩行者の通行を妨げます。

②交差点事故の原因となります

交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

③緊急車両の通行を妨げます

狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。

特に、消防車や救急車などの緊急車両の通行を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

■問合せ 伊達警察署(☎22-0110)

●運転免許更新講習
更新講習は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、完全予約制となっています。

日程を確認し、早めの更新をお願いいたします。



あなたの悩みに

すべての相談の相談料が

無料です。

相談予約ダイヤル

0143-47-8373

平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

コタエを出します

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター



室蘭税務署から 確定申告のお知らせ

令和3年分の所得税の確定申告の相談や申告書の受付は、2月16日(水)～3月15日(火)までです。国税庁ホームページでは、パソコン・スマートフォンなどから、所得税の確定申告書を作成し、e-Tax(電子申告)や印刷して郵送で提出することができます。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、多くの人が訪れる確定申告会場ではなく、自宅での申告書の作成・提出をお願いします。

なお、確定申告会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」(会場での当日配布もしくは国税庁LINE公式アカウントで事前発行)が必要となります。

■確定申告会場 室蘭税務署
■相談受付日時 2月16日(水)～3月15日(火)(土・日・祝日を除く) 9時～16時

■問合せ 室蘭税務署(☎0143-2214151)



中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などで亡くなった人が過去に石綿業務に従事していた場合には、労災保険給付などの支給対象となる可能性があり、都道府県労働局や最寄りの労働基準監督署に相談してください。

■問合せ 北海道労働局労働基準部労災補償課(☎011-709-2311(内線3590))

行政



道路工事のお知らせ

町道虹田ビワオク線の道路整備工事のため、一部の交通規制を行います。工事期間中は、施工区間で片側交互通行となります。

町民の皆さんには、交通規制、振動、騒音によるご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■工事期間(予定) 2月15日(火)～3月23日(水)

■問合せ 建設課管理・土木・都市計画グループ(☎74-3007)



防災とうやこ

台風や豪雨、噴火、津波などの自然災害が発生した場合、自ら避難することが難しい人は、日ごろから災害に備えておくことが重要です。

東日本大震災では、亡くなった人の6割以上が60歳以上の人でした。また、障害のある人の死亡率は、住民全体の2.5倍だったことが障害者支援団体の調査で明らかになりました。これは、自力で避難することが難しい人が逃げ遅れたことが原因の1つだと考えられています。

今後、有珠山噴火や津波災害も想定されていることから、町では、高齢者世帯や身体に障害のある人の世帯などで、自然災害が発生したときに家族などの支援が受けられず、自身で避難することが困難な人に「避難行動要支援者」として名簿登録に届け出してもらい、さらに避難のときに支援してもらう人を選定し、災害発生時に安否の確認や災害情報の伝達、避難を手助けする「避難行動要支援者制度」の取り組みを進めていますので、気軽に相談してください。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎74-3001)

No.10 避難行動要支援者制度

■避難行動要支援者として届出できる人

支援を受けるために必要な個人情報に関係機関へ提供することに同意をいただいた上で、次の要件に該当する人。

- ①身体障害者 1級および2級
- ②精神障害者 1級
- ③知的障害者 A判定
- ④要介護認定者 要介護3以上
- ⑤高齢者のみ世帯 65歳以上
- ⑥上記のほか、災害発生時に避難情報の入手、避難の判断または避難行動を自ら行うことが困難な人(例: 妊産婦、乳幼児、難病者、日本語に不慣れな在住外国人)



募 集



自衛隊募集

■募集種目 ①幹部候補生
(一般) ②第1回一般曹候補
生③予備自衛官補(一般)

■資格 ①22歳以上26歳未
満の男女②18歳以上32歳未
満の男女③18歳以上34歳未
満の男女

■受付期間 ①3月1日(火)
②4月14日(木) ③3月1日
(火) ④5月10日(火) ⑤4

月8日(金)

■試験日 ①4月23日(土)、
24日(日)のいずれか1日②
5月20日(金) ③29日(日)の
いずれか1日④4月11日(月)
⑤17日(日)のいずれか1日

■問合せ 防衛省自衛隊札
幌地方協力本部室蘭地域
事務所(☎ 0143-44-
9533)

相 談



「行政に関わるくらし
の無料相談会」開催



相続手続き、遺言書の作成
や、契約手続き、また官公署
に提出する書類の作成などの
相談に応じます。

事前の予約は不要です。

■日 時 2月19日(土)、3
月19日(土) 9時30分～12時

■場 所 赤川集会所

■問合せ 北海道行政書士
会室蘭支部(☎ 76-3538
担当後藤)／住民課住民・
戸籍年金グループ(☎ 74-
3002)

無料法律相談会開催



金銭、相続、夫婦間、交通
事故、消費者問題のトラブル
などの相談に応じます。
必ず2日前の17時までに事
前予約してください。

定員(3人)になり次第締め
切ります。

■日 時 ①2月17日(木)、
②3月3日(木) 13時30分～
15時

■場 所 ①洞爺湖町役場
②観光情報センター

■担 当 ①林正樹弁護士
(伊達噴火湾法律事務所)

②池田翔一弁護士(池田翔
一法律事務所)

■問合せ 住民課住民・戸
籍年金グループ(☎ 74-
3002)

働きたい人のための
出張相談会



「働きたい人」を応援する
無料出張相談会を開催します。
とまこまい若者サポートス
テーションは、働きたい人に
向けた就労自立支援施設です。
その他就労相談も歓迎です。

■日 時 3月4日(金) 13
時30分～15時30分

■場 所 ハローワーク伊達

■対 象 おおむね15歳から
49歳の人・家族

■内 容 就労相談・就労体
験他

■問合せ とまこまい若者
サポートステーション(☎
0144-84-8670)

寄 付



善意のご寄付ありがとうございます。
社会福祉協議会

▽匿名は3万円▽デイスabee
スくら家は3、175円

△寄付物品▽

▽高橋祐子さん(青2区)▽
芦原正雄さん(蛇5区)▽井
本清江さん(蛇8区)▽高田
生子さん(蛇6区)▽坂上昭
郎さん(入4区)▽横山信子
さん(温8区)▽酒田恵美子
さん(温8区)▽下妻末乃さん
(温3区)▽妻木征男さん
(蛇4区)▽奥山洋子さん(温
3区)▽デイスabeeスくら
家▽洞爺湖汽船

わたしのうた



あぶた俳句会 12月定例会

冬枯れになりて隣家の近く見ゆ
千葉征子

初暦七曜土よりはじまりぬ
矢野知子

虎の絵にママの手作り初暦
小笠原勇

御無沙汰をひと言添へて賀状書く
佐藤美風

心からおくやみ
申し上げます

故高橋あや子さん
■12月13日死去■95歳■遺族は艶子さん■青2区

故宮崎信良さん
■12月19日死去■90歳■遺族は一義さん■泉区

故後藤清作さん
■1月9日死去■97歳■遺族は幸夫さん■入1区

故永山静江さん
■1月11日死去■83歳■遺族は裕之さん■蛇4区

故石川キヨさん
■1月13日死去■83歳■遺族は山崎由美子さん■かつこう台区

12月20日から1月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

見直そう！食事の量 コツコツ積み重ねる ダイエット



「感染症の影響で活動量が減ったにも関わらず食事量はそのまま…」で、この2年間で体重が増えた人は少ないのではないのでしょうか？

1 kg 分の脂肪を減量するには約 7 千 Kcal 減らす必要があります。1 か月での減量を目指す場合、1 日当たりに換算すると約 230Kcal となります。これを運動のみで達成しようとする、毎日 1 ～ 1.5 時間程度のウォーキングを 1 か月程度続けなければいけません。

一方、ごはん 1 杯 (150g) は約 234Kcal なので、少し食べ過ぎただけで運動で消費したエネルギーに追いついてしまいます。そのため、運動だけの減量には限界があり、食事量の見直しが不可欠となります。

身長と運動量から 1 日に消費する大まかなエネルギー量を計算することができます。その量より多く摂取した分は脂肪として蓄積されてしまいますので、まずは 1 日にどれくらいまでなら過剰摂取にならずに食べられるかを知り、食べ過ぎを予防しましょう！

1日に必要なエネルギー量（目安）を計算してみましょう

■ステップ1

「標準体重を知ろう！」

標準体重 = 身長 (m) × 身長 (m) × 22

例) 身長 160cm の場合 $1.6(m) \times 1.6(m) \times 22 = 56.3kg$

■ステップ2

「身体活動量（係数）を確認しよう！」

身体活動量とは、スポーツなど意識的に運動するのとは違い、家事や通勤などの日常生活で無意識のうちにする運動の総量のことをいいます。

・あなたの身体活動量係数は？

デスクワーク中心の人は 25 ～ 30、立ち仕事中心の人は 30 ～ 35、力仕事が多い人は 35 ～ 40

■ステップ3

「1日に必要なエネルギー量の目安を計算しよう！」

標準体重 (kg) × 身体活動量 (係数) = 摂取エネルギー量 (Kcal) / 日

例) 標準体重 56.3kg で立ち仕事中心の場合

$56.3 \times 30 = 1,689Kcal / 日$ (1 食あたり 563Kcal)

◇コツコツと気長な減量を意識しましょう！

主食・主菜・副菜をそろえてバランスよく食べることを意識します。この時、エネルギー量の増減は主食で行うようにしましょう。まずは、今まで食べていた主食の量を実際に計量し、少し減らすことの積み重ねを目指しましょう。

例) 200 g のごはんを 150 g に減らす

→ $78Kcal / 日 \times 3 食 \times 30 日 = 7,020Kcal$

※計算上は 1 か月で 1 kg の減量となります

ごはん		食パン (6 枚切り)	
100 g	156Kcal	0.5 枚	74Kcal
150 g	234Kcal	1 枚	149Kcal
200 g	312Kcal	1.5 枚	223Kcal
250 g	390Kcal	2 枚	298Kcal



どこからきたの？おべんとう

鈴木 まもる

おべんとうには卵焼き、アジフライ、ポテトサラダなどおいしいものがいっぱい！でも、どこから来て、どうやって食べられるようになるのかな。食材の生産現場、流通過程、調理の仕方もわかるユニークな食育絵本。（あぶた読書の家所蔵）

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

【時間】 10時～16時20分 【休館日】 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

【時間】 9時～17時 【休館日】 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

【時間】 9時～16時30分 【休館日】 なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一般▽透明な螺旋（東

野圭吾）▽ボーダーライト

（今野敏）▽ペッパーズゴー

スト（伊坂幸太郎）▽子のな

い夫婦と猫（群ようこ）▽能

面検事の奮迅（中山七里）▽

自転しながら公転する（山本

文緒）▽ブルースRed（桜

木紫乃）▽民王 シベリアの

陰謀（池井戸潤）▽さよなら

も言えないうちに（川口俊和）

▽月曜日の抹茶カフェ（青山

美智子）▽二人の嘘（一雫ラ

イオン）▽PIT特殊心理捜

査班・水無月玲（五十嵐貴久）

▽喰う淑女 二人（中山七里）

▽本が紡いだ五つの軌跡（森

沢明夫）▽この夜が明ければ

（岩井圭也）▽パラダイス・ガ

ーデンの喪失（若竹七海）▽

小さい預言者（浮穴みみ）▽

カミサマはそういない（深緑

野分）▽陰の人 吉原裏同心

（36）（佐伯泰英）▽美しい日

本へ絶景の旅（K&Bパブリ

ッシャーズ編集部）

▲児童書▽ふしぎな駄菓子

絵本の玉手箱 2月のおはなし会

■日時 ①2月14日（月）、28日（月）10時～11時30分、2月17日（木）14時30分～15時30分②2月18日（金）14時～15時30分

■場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

※マスク着用の参加をお願いします。人数制限を行うこともありますのでご了承ください。

■洞爺総合センター図書室

▲一般▽わたしの良い子

（寺地はるな）▽白光（朝井ま

かて）▽背高泡立草（古川真

人）▽赤朽葉家の伝説（桜庭

一樹）▽私が語りはじめた彼

は（三浦しをん）

▲児童書▽このパンなにパ

ン？（ふじもとりのこ）▽ね

こはるすばん（町田尚子）

地域おこし協力隊



通信

vol.46

今月の
リポーター
佐川千明さん



と うや水の駅を拠点に活
動している地域おこし

協力隊の佐川です。移住し

て初めての冬を過ごしてい

ますが、雪の多さに驚いて

います。あまり雪にはなじ

みのない四国出身の私は、

しんしんと降る雪や冬の洞

爺湖を眺めるたびに見とれ

てしまいます。

しかし、雪かきは大変で

すね。慣れない私に近所の

人たちは道具選びから効率

的な方法まで親切に教えて

下さり、とても助けられて

います。雪かきだけでなく、

まだ不慣れなことも多い環

境での子育てでは地域の人

たちに気にかけていただく

ことも多く、あらゆる場面

で人とのつながりの大切さ

やありがたさを感じていま

す。

さて、とうや水の駅は昨

年10月末に「うどんのさぬ

き屋」が閉店してしまい、と

ても寂しくなっていました。

した。このご時世というこ

ともありますが冬季はさら

に訪れる観光客が減り、館

内は静かな日も多いです。

しかし、昨年秋ごろから

イベントやキッチンカー出

店などを行うことができました。

町内外からさまざまな

な人のお力添えをいただき

ながら、季節問わず大勢に

足を運んでもらえるような

施設を目指してスタッフ一

同模索中です。今後は観光

客はもちろん、地域の人た

ちが憩えるコミュニティス

ペースのような場所にもし

ていけたらいいですね。

これからも洞爺の魅力

をどんどん発掘・発信してい

きたいと思っております。よろ

しくお願いいたします。



消防だより 119

洞爺湖消防出初式

令

和4年1月5日、洞爺湖文化センターにおいて洞爺湖消防出初式（西胆振行政事務組合洞爺湖消防団・洞爺湖支署主催）を開催しました。

今年は新型コロナウイルス感染症防止のため消防車両によるパレードを中止し、屋外にて観閲式を行った後、屋内式典では永年にわたって消防団活動に功績を重ねた団員に表彰状および感謝状が授与されました。



新年の安全を祈願した消防出初式

洞爺湖町民の皆さんにおかれましては、暖房機器の取り扱いや食事の準備など火気の使用には十分注意していただき、今年一年、安心・安全・無火災の洞爺湖町となるようご協力をお願いいたします。

令和4年洞爺湖消防出初式の表彰者は次のとおりです（敬称略）。

●北海道知事表彰

■功労章

副団長 荒哲雄（団本部）

■30年勤続表彰

部長 川村修一（第1分団）

■20年勤続表彰

班長 小林進市（第1分団）

■10年勤続表彰

班長 阿部和真（第2分団）

団員 菊地章仁（第1分団）

団員 加藤浩（第2分団）

●北海道消防協会表彰

■特別功績章

部長 柴口和孝（第1分団）

■功績章

副団長 阿部重徳（第1分団）

部長 藤川栄治（第4分団）

■30年勤続表彰

部長 川村修一（第1分団）

部長 三好勝美（第1分団）

団員 高清水直也（第1分団）

■20年勤続表彰

部長 桑島順子（女性分団）

■10年勤続表彰

団員 菊地章仁（第1分団）

団員 塩野谷通（第2分団）

団員 青山和弘（第2分団）

団員 佐々木卓一（第2分団）

団員 田中謙太郎（第2分団）

団員 前田泰弘（第2分団）



消防団活動の功績をたたえた表彰式

団員 小林正志（第4分団）
団員 高石典子（女性分団）

●西胆振行政事務組合管理者表彰

■30年勤続表彰

部長 川村修一（第1分団）

部長 三好勝美（第1分団）

団員 高清水直也（第1分団）

■20年勤続表彰

部長 桑島順子（女性分団）

●洞爺湖町長感謝状

■20年勤続表彰

部長 桑島順子（女性分団）

災害案内ダイヤル のお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。火災などの問い合わせは「0142-23-7171」となりますので間違いないようご利用ください。

西胆振行政事務組合では ホームページを 開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や消火器点検内容、各種届出・申請様式（ホームページからダウンロードできます）などが掲載されています。

また、西胆振行政事務組合消防本部は、広報発信のため公式Facebookを開設しました。メッセージやコメントの応答、Facebook上からの緊急通報や出動要請は一切受け付けませんのでご了承ください。問い合わせについては公式ホームページを参照してください。

西胆振行政事務組合消防本部ホームページ <http://nfq119.sakura.ne.jp/index.html>

統一標語

『おうち時間
家族で点検
火の始末』



利用者の笑顔広がる

クリスマス会

清

水友愛の里で12月25日、クリスマス会を開きました。今回も昨年と同様、新型コロナウイルス感染症対策のため設備の消毒、健康チェックなどを徹底しました。

一年で最後の行事を利用者に楽しんでもらうため、職員全員でアイデアを出しました。女性の利用者や職員が作った飾りで会場を彩り、



クリスマス会の食事を楽しむ参加者

当日はムード満点となりました。

利用者が開会式の司会を務め、乾杯の音頭を取ってスタート。食事のメニューは利用者のリクエストをもとに栄養士が考案しました。クリスマスツリー型のピラフ、シチュー、フライドチキン、サンドイッチなどボリューム満点の食事がテーブルに並び、みんなに喜ばれました。

また、料理人がメインメニューのステーキを実演コーナーで焼きました。目の前で焼かれるステーキを見た利用者は目を丸くしたり、「美味しそう」「いい匂い」などと話しながら笑顔を浮かべていました。

デザートのアイスクリームコーナーでは、アイスにチョコチップなどをトッピングして喜んでるのがとても印象的でした。最後にお待ちかねのイチゴショートケーキを提

供し、最後まで笑顔が絶えない食事となりました。

余興は利用者が好きなビンゴゲーム大会。職員が数字を読み上げると「あったー」「ないわ」などと大変盛り上がりしました。当選した利用者は景品を持ち、ステージの上で記念撮影。万歳三唱と紙吹雪でクリスマス会の幕を閉じました。

終了後は、今年もサプライズでサンタクロースとトナカイが登場しました。サンタが中庭を車で一周してさっそうと現れると、利用者からは歓声が上がリ、「早くプレゼントをちょうだい」などの声が聞かれ、雰囲気は最高潮。サンタが一人一人にプレゼントを渡しました。その場で開け、うれしそうに感想を職員に伝えてくる利用者の様子は、いつ見ても良いものだと感じました。

来年こそはコロナが収束し

て普段の生活が戻り、全ての行事が開催できることを願っています。皆さんがより笑顔で楽しめるように、職員一丸となって今回以上の内容のクリスマス会を実施したいと思っています。

一年の健康を願って

新年交流会

サポートステーションゆうあいで、1月4日に新年交流会を行いました。司会の職員は巫女の格好をし、会場入り口には鳥居も設置しました。会食では、正月にふさわしい豪華なサケの親子丼など美味しい料理にみんな舌鼓を打ちました。

午後はおみくじを行いました。利用者は内容を見て今年の過ごし方を考えたり、「新しい出会い」の文章に胸を膨らませたり、「施設長と握手をする」と良い事があるでしよう」と書かれたおみくじを引いて恥ずかしそうに握手をしたりと、さまざまな反応を見

せながら楽しんでいました。

おみくじの後は獅子舞の登場。獅子舞の練り歩きにビックリして避けてしまう人もいましたが、頭をかまれ、邪気を食べてもらって疫病退治もでき、新年も健康に過ごす事ができそうです。

獅子舞の後は、利用者が年末に書いた絵馬を紹介しました。「腕上げ運動を頑張る」「健康で過ごしたい」などさまざまな絵馬があり、自分で書いた内容を覚えて頑張ろうと改めて決意しました。職員も利用者と一緒に絵馬に書いたことを胸に日々精進したいと思います。



獅子舞などが行われた新年交流会

冬ならではの！ 野生動物の足跡を見つけよう



この季節は雪が積もると足跡を見つけやすいため、さまざまな動物の気配を感じることが出来ます。動物の足跡や食事の形跡、フンなどの情報から動物の生態を推理して楽しむことを「アニマル

トラッキング」と言います。

洞爺湖有珠山ジオパークで、比較的見つけやすい動物の足跡を紹介します。

足あとクイズ

洞爺湖有珠山ジオパークで見られる動物の足跡です。

どの足跡がどの動物かヒントを読んで推理してみましょう！

答えはページの下にあります。

Q①

足跡の大きさ約5cm。イヌ科。まっすぐ直線的に歩くことが多い。ノネズミをよく食べるが、昆虫や魚、果実、農作物を食べることも。



Q②

足跡の大きさ約4cm。ふらふら歩くことが多い。

ノネズミ、ミミズ、カエルや果実も好む。同じ場所に繰り返しフンをする習性がある。

Q③

足跡の大きさ約7cm。2つの大きな蹄の後ろに、「副蹄」と呼ばれる小さな跡が見える場合もある。群れで行動する。

たくさんの足跡が重なるとヒグマの足跡に間違われることがある。



Q④

上の2つが後ろ足、小さい2つが前足。後ろ足の大きさ約16cm。

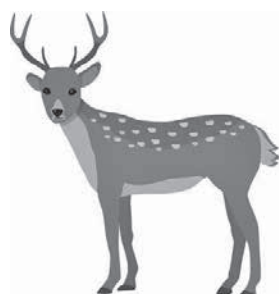
植物の葉、茎、芽を食べる。毛色は、夏は褐色、冬には白色になる。足がとても速い。



Q⑤

足跡の大きさ約2～3cm。肉食でノネズミ、鳥・魚・両生類も食べる。

もともと北海道にいた種類と、毛皮生産のために持ち込まれ、野生化したものがある。



答え：①キタキツネ ②エゾタヌキ
③エゾシカ ④エゾユキウサギ
⑤イタチの仲間

※野生動物は、寄生虫や病気を持っていることがあります。かわいいと思っても、餌付けはしないでください。

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

2月13日(日) **ジオ玉子を食べに行こう** **詳** ピックアップイベント

保育所開放
時 10:00～11:30
所 入江保育所 (☎ 76-4317)

16日(水)
げんきクラブ
時 13:30～15:00
所 健康福祉センター (☎ 76-4006)

脳の健康教室
時 10:00～11:30
所 健康福祉センター(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)

無料法律相談会 **詳** p 13

17日(木) **げんきクラブ**
時 13:30～15:00
所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006<健康福祉センター>)

コグニの集い
時 13:30～15:30
所 洞爺駅交流センター2階(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)

洞爺地区健康相談
時 9:30～11:30
所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111)

18日(金) **親子ふれあい遊び**
時 10:00～11:30
所 子育て支援センター (☎ 76-2008)

洞爺湖町長選挙立候補予定者説明会
時 10:00～
所 洞爺湖町役場防災研修ホール (☎ 74-3000)

19日(土) **行政に関わるくらしの無料相談会** **詳** p 13

献血
所 虻田地区

24日(木) **脳の健康教室**
時 10:00～11:30
所 健康福祉センター(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)

26日(土) **洞爺湖畔散策** **詳** ピックアップイベント

「ひじり在宅クリニック」健康教室
時 11:15～11:45
所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)

3月1日(火)～3月31日(木) **特別企画展～環境省支笏湖国立公園×洞爺湖町立虻田小学校5年生～環境教育授業作品展**
所 洞爺財田自然体験ハウス (☎ 82-5999)

3月2日(水) **保育所開放**
時 10:00～11:30
所 桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088)

脳の健康教室
時 10:00～11:30
所 健康福祉センター(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)

3日(木) **1.6歳児・3歳児健診**
時 12:30～
所 健康福祉センター (☎ 76-4006)

無料法律相談会 **詳** p 13

9日(水) **保育所開放**
時 10:00～11:30
所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)

脳の健康教室
時 10:00～11:30
所 健康福祉センター(☎ 76-4363<社会福祉協議会>)

10日(木) **げんきクラブ**
時 13:30～15:00
所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006<健康福祉センター>)

洞爺地区健康相談
時 9:30～11:30
所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111)

11日(金) **親子ふれあい遊び**
時 10:00～11:30
所 子育て支援センター (☎ 76-2008)

≫ピックアップイベント

ジオ玉子を食べに行こう

■日 時 2月13日(日) 9時30分～13時
 ■場 所 洞爺湖ビジターセンター
 ■対 象 全年齢対象(小学生以下は保護者同伴)
 ■定 員 10人(申し込み順)
 ■申込み 前日の17時までに電話で申し込みください。
 ■参加費 1人300円
 ■服装・持ち物 動きやすい服装、雪靴(長靴でも可)、飲み物、タオル、帽子、防寒具、手袋、耳当て、ネックウォーマー、携行食、マスクなど
 ■問合せ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 (☎ 75-2555)

洞爺湖畔散策

■日 時 2月26日(土) 10時～12時
 ■場 所 洞爺財田自然体験ハウス
 ■対 象 小学生以上(未就学児は保護者同伴)
 ■定 員 6人(申し込み順)
 ■参加費 1人300円
 ■服装・持ち物 動きやすい服装、雪靴(長靴も可) 飲み物、タオル、帽子、手袋、防寒具、耳当て、ネックウォーマー、携行食、マスクなど
 ■問合せ 洞爺財田自然体験ハウス (☎ 82-5999)

100歳 おめでとう



三橋ともさん

1月29日に100歳の誕生日を迎えた三橋ともさん(入江4区)にお祝い金と花束を贈呈し、長寿を祝福しました。

上記のイベントなどの情報は2月1日現在の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、予定されているイベントが中止や延期となる場合がありますので、ご了承ください。詳細は問い合わせください。

たいむとらべるとうやこ



Time Travel Toyako



vol.8 胆振7市町と陸上自衛隊第7師団第71戦車連隊「災害時の連携に係る協定書」締結式

～洞爺湖町の歴史を振り返ります～



自衛隊と連携協定を締結した胆振7市町長

協定書締結式

協定書締結式では、各市町の首長（締結式当時）が、第7師団長と胆振総合振興局長立会いのもと第71戦車連隊長とそれぞれ調印を行いました。

2012（平成24）年12月25日、室蘭市の西いぶり

広域連合で、当町を含む胆振7市町（室蘭市、登別市、伊達市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町、白老町）と、陸上自衛隊第7師団第71戦車連隊が災害時の連携強化を図るための協定を締結しました。

協定には、町民の生命、身体および財産を災害から保護するために必要な体制の確立を目的に、相互連携や広域連携、日常的な情報連絡体制の充実が明記されました。

相互連携では、高齢者や障害者など要配慮者の効果的な援護や避難所に隣接したヘリポートの確保、また、広域連携では、大規模災害発生時に関係機関を含めた広い地域での横断的な連携、連絡体制の整備、関係資料などの情報共有などさまざまな項目が盛り込まれています。

この協定締結により、陸上自衛隊との連携がより深まり、災害発生時における広域的で効果的な対策がとれる体制が構築されました。

東奔西走

「冬」の洞爺駅を彩るイルミネーショントンネル。夜空の「黒」と雪の「白」に映える色鮮やかな光のコントラストがとてもきれいで、トンネルの中に入り記念撮影する観光客の姿も見られました。（M.O）

成人式が無事挙行。新成人の皆さん、おめでとうございます。コロナ禍の不安があっただけに再会の喜びもひとしおだったと思います。ふるさとの友人は掛け替えの無いもの。時に支え合いながら、仕事や学業でご活躍されることを祈っています。（D.Y）

今月のワンショット



洞爺駅前広場のイルミネーショントンネル